

# ひびき

教育目標「なかよく かしこく たくましく」  
——一人一人を大切にする「風通し」のよい学校——  
多治見市立共栄小学校 R6.1.9

「新年度への0学期」となる冬休み明けがいよいよ始まります!

共栄小学校長 加藤 隆史

子どもたちは笑顔で、そして元気に登校してきました。冬休み明けにあたって、子どもたちに以下のような話をさせていただきました。長文となりますが、ご一読くださり、ご家庭や地域の皆様も共有にいただければ幸いです。

全校の皆さん。おはようございます。そして2024年もどうぞよろしくお願いいたします。

まずは1月1日の能登半島地震で多くの方々が被害にあわれました。今も避難生活をされている方がみえます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、一日も早く、被害にあわれた皆様に日常の生活がもどってくることを心から願っています。

そして、日本だけでなく世界に目を向けてみると、ウクライナでは激しい戦いがまだ続いています。ウクライナの子どもたちは600日以上も笑顔でいられる普通の日が奪われてしまっています。

みなさん、そして、私たちも含めた先生たちには、みんなと笑顔で会える学校があります。暖かい教室や給食があります。蛇口をひねれば安全な水がでてきます。地震や津波がやってくることや爆弾が落とされることに怯えることもありません。そして、何より帰る家があり、家族がいます。

その大切さをあらためて考えさせられる新年になりました。その中で、共栄小の皆さんが、こうして大きな事故なく新しい年、そして冬休み明けを迎えられたことが本当にありがたいことです。

さて、冬休み明けの学校生活について一つだけ話をします。2024年という新しい年になりましたが学校の新しい年はどちらかといえば4月です。この冬休み明けから3月までは、次の学年、そして6年生は中学校への準備をする0学期です。その0学期が今日からスタートとします。冬休み前集会では、夏休み明けからの学年の素敵な姿を話しました。そんな、それぞれの学年や一人一人のよさに磨きをかけてほしいです。さらに、新しい学年になるために自分は、そして学級は何が足りないのかをはっきりさせて、新しい学年を迎える準備をしてほしいと願っています。

特に6年生の皆さん。皆さんはいよいよ卒業を迎えます。6年間の締めくくりとなる卒業式に向けて、授業の姿や委員会の取り組みなど、夏休み明けから変わってきた姿がさらにレベルアップすることを期待します。それが、中学校でも通用する力となります。そして、その取組は共栄小学校のレベルアップにもつながります。卒業はアツという間やってきます。一日一日を大切に学校生活を送ってほしいです。

2024年、そして冬休み明けも、いっしょにがんばりましょう。

明けて2024年! 今年は辰年。皆様にとって、よい年になりますように。

